

一度に

がんの可能性と糖尿病の発症リスクを評価

アミノインデックス® リスクスクリーニング検査 (AIRS®)

現在

AICS®

「がん」である可能性

(早期のがんも含む)

将来

エーアイエルエス
AILS®

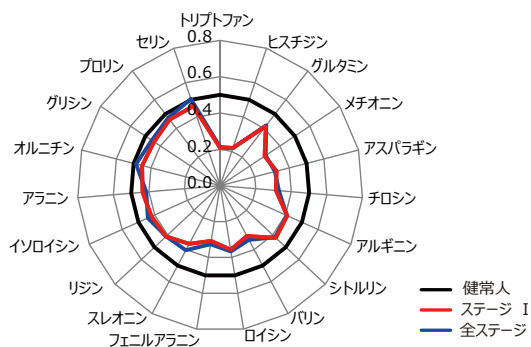
4年以内に「糖尿病」になるリスク



アミノインデックス® リスクスクリーニング(AIRS®)は、血液中のアミノ酸濃度バランスから現在がんである可能性を評価するAICS®と4年以内に糖尿病になるリスクを評価するAILS®を一度に評価する検査です。

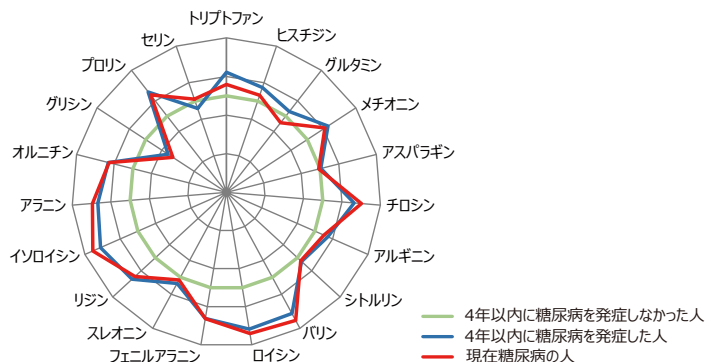
がんになるとアミノ酸濃度バランスは、がんが早期の段階から変化します。

胃がんの方のアミノ酸濃度バランス



出典：PLoS ONE September 2011/Volume 6/Issue 9/e24143

4年以内に糖尿病を発症した人は、発症前からアミノ酸濃度バランスが変化しています。



出典：Sci. Rep. 2015;5:11918、味の素株式会社共同研究プロジェクト提供データ

◇AICS®の特長は？

1. 血液中のアミノ酸濃度測定により、現在がんである可能性を評価する検査です。
2. 一度の採血で膵臓がんを含む複数のがんを同時に評価できます。
3. 早期のがんにも対応しています。
4. 5mL程度の採血による検査であり、健康診断で同時に受診できます。

◇AILS®の特長は？

1. 4年以内に糖尿病を発症するリスクを評価する検査です。
2. 大切な栄養素である必須・準必須アミノ酸が血液中で低下していないかを評価します。
3. 評価結果に基づいた医師・管理栄養士監修の生活改善情報を提供します。
4. 5mL程度の採血による検査であり、健康診断で同時に受診できます。

◇AICS®の報告内容

AICS®は、それぞれのがんについて、現在がんである可能性を0.0～10.0の数値(AICS値)で報告します。数値が高いほど、現在がんである可能性が高くなります。

現在がんである可能性を判断する目安として、A、B、Cの3つのランクに分類しています。

AICS®では、ランクA→ランクB→ランクCの順番で現在がんである可能性が高くなります。



◇がんである可能性について

この検査は、がんである可能性を評価する検査で、がんであるか否かをはっきりと判断するものではありません。ランクAでもがんではないとは言いきれません。ランクBやCであっても必ずがんであるということではありません。

この検査は、採血を行った時の、がんである可能性を評価する検査です。生涯にわたってのリスクを予測するものではありません。

※子宮がん・卵巣がんは、子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がんのいずれかのがんである可能性について評価することはできますが、それぞれのがんの可能性について区別することはできません。



◇現在までに結果に影響を与える可能性が分かっている病気

- ・AICS(肺) 慢性閉塞性肺疾患、非結核性抗酸菌症、肺気腫、無気肺、間質性肺炎、肺結核、
- ・AICS(前立腺) 前立腺肥大、糖尿病
- ・AICS(子宮・卵巣) 子宮筋腫、子宮内膜症、良性卵巣腫瘍
- ・複数のAICS® 脳梗塞

◇AILS®の報告内容

AILS(糖尿病リスク)とAILS(アミノ酸レベル)の2つの評価項目があります。

AILS(糖尿病リスク)値は、4年以内に糖尿病を発症するリスクを0.0～10.0の数値で報告します。数値が高いほど、4年以内の発症リスクが高くなります。リスクを判断する目安として、A、B、Cの3つのランクに分類しています。

ランク分類	ランクA	ランクB	ランクC
AILS(糖尿病リスク)値	0.0～4.9	5.0～7.9	8.0～10.0
ランクAに対する発症リスク*	1.0倍	7.8倍	16.7倍

低い ← 糖尿病を発症するリスク → 高い
※ランクAを1.0とした場合の発症リスク

AILS(アミノ酸レベル)値は、0.0～100.0の数値で報告します。数値が低いほど、血液中のいずれかの必須・準必須アミノ酸の濃度が低いことを意味します。低いことを判断する目安として、「通常」、「低い」の2つに分類しています。

	低い	通常
AILS(アミノ酸レベル)値	0.0～29.9	30.0～100.0
人間ドック受診者の分布	17%	83%

低い ← 必須・準必須アミノ酸レベル

◇糖尿病を発症するリスクについて

この検査は生涯にわたっての糖尿病リスクを予測するものではありません。なお、ランクAでも100%4年以内に糖尿病を発症しないとは言いきれません。ランクBやCであっても必ずしも4年以内に糖尿病を発症するわけではありません。

◇高値を示すことが現在までにわかっている病気・所見

- 食後高血糖 ● 高血圧 ● 脂質異常症
- メタボリックシンドローム ● 内臓脂肪型肥満 ● 脂肪肝
- 肝機能異常

検査の対象と検査前の注意事項

		評価項目	対象年齢
男性 AIRS®	がんの可能性	胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、前立腺がん	25～90歳 ※前立腺がんは40～90歳
	糖尿病リスク	4年以内に糖尿病を発症するリスク	20～80歳
	アミノ酸レベル	血液中の必須・準必須アミノ酸の濃度レベル	
女性 AIRS®	がんの可能性	胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん、子宮・卵巣がん	25～90歳 ※子宮・卵巣がん20～80歳
	糖尿病リスク	4年以内に糖尿病を発症するリスク	20～80歳
	アミノ酸レベル	血液中の必須・準必須アミノ酸の濃度レベル	

AIRS®は上記年齢の日本人を対象として開発された検査です。これらの方以外の結果は報告されますが、評価対象外となります。

※検査時に妊娠されている方、授乳中の方、がん患者（治療中を含む）の方、先天性代謝異常の方、透析患者の方は、数値に影響が出ますので、検査は受けられません。

※糖尿病の方（治療中を含む）でも結果が出力されますが、AILS(糖尿病)リスク値やAILSランク評価、検査結果に基づくタイプについては評価対象外となります。

※この検査は、その他の検査結果とともに総合的に判断されるものです。

食事

検査前8時間は
水以外は



検査前8時間以内に、水以外（食事、サプリメント等）は摂らないでください。



運動

当日朝は



正しい検査結果を得るために、検査当日朝の運動はお控えください。



お薬

事前に相談を



薬剤の検査への影響に関しては分かっておりません。検査当日のお薬の服用方法については、事前に主治医にご相談の上、その指示に従ってください。



さらに詳しいお問い合わせについて

「アミノインデックス技術」 0120-171-714（受付時間：平日9:30～17:30）

お客様への対応を正確に行うため、内容を録音させていただいております。

「アミノインデックス®医療機関サーチ」 <http://search.aminoindex.jp/>

PC・スマートフォン・タブレットからの閲覧が可能です。